

うと 福祉だより

○この広報紙にかかる費用の一部は赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

ふれあいネットワーク

編集・発行
熊本県宇土市浦田町44番地
宇土市福祉センター内
社会福祉法人 **宇土市社会福祉協議会**
☎0964-23-3756
E-mail/utoshakyou@kumamoto.email.ne.jp
URL/http://www.utoshakyou.jp/

印刷 敷島印刷株式会社



この冊子は環境保護印刷の
水なし印刷で印刷しています。



向こう三軒両隣りで連携

花園地区社会福祉協議会総会

- 地域清掃奉仕
- 小学生と七夕飾りづくり
- 施設入所者への見舞い
- 歳末助けあい運動への協力
- 友愛訪問等

花園地区社協の主な事業は、

● 地域清掃奉仕

● 小学生と七夕飾りづくり

● 施設入所者への見舞い

● 歳末助けあい運動への協力

● 友愛訪問等

地域のことばは地域の住民で取り組んで解決していこうとされています。昔はどこにでもあった向こう三軒両隣りの考え方の復活であり、みんなで連携して、熊本の心(助けあい・励ましあい・志高く)を実践して、優しい地域創りを目指して活動されていることを感じました。

去る5月16日、花園コミュニティセンターにおきまして平成26年度宇土市花園地区社会福祉協議会(山下八郎会長)総会が開催されました。

平成25年度事業報告並びに決算報告と平成26年度事業計画や予算など4議案が審議され承認されました。

花園地区社協は、様々な団体と連携して多くの事業を積極的に行われています。

芝光苑で清掃ボランティア

去る5月29日(木)の早朝から老人ホーム芝光苑(南段原町)で、宇土市民生委員、児童委員連絡協議会の男性委員の皆さんと福祉関係職員(計41名)が、同施設の広大な庭の草刈清掃ボランティア活動を実施しました。



これは、入居していらっしゃるお年寄りの皆さんが、施設で快適に生活をしていただこうと、20年以上前から毎年梅雨時期前に計画されています。※民生委員・児童委員、主任児童委員は、地域住民の皆さん方と同じ視点で相談を受けたり必要であれば福祉制度や子育て支援サービスを受けられるように、関係機関へのパイプ役を果たします。



お礼のあいさつ
芝光苑 笹原苑長

日常金銭管理に

自信が持てない方々を支援

◎地域福祉権利擁護事業◎

宇土市社会福祉協議会では、地域福祉権利擁護事業(認知症の高齢者や知的・精神的な障がいがある方で日常金銭管理に自信が持てない方々を手助けするためのサービス)を実施中です。

判断能力が不十分であり、日常生活に不安のある方、地域福祉権利擁護事業を利用してみませんか。

例えば

- ホームヘルパーやデイサービスなど、福祉サービスを利用したいが、相談する人がいない。
- 年金や生活保護費などをすぐに使い切ってしまう。また、そのために公共料金や家賃を支払えなくなってしまう。
- 介護保険や年金などの通知やその他の郵便物が来ても、内容がよくわからない。また、手続きがわからない。
- 物忘れなどで通帳などをどこ

にしまったか、わからなくなってしまう再発行を何度も繰り返している。自分で保管しておくのが心配である。

- 訪問販売の被害に何度もあつており、断りきれない。その支払いにも困っている。

このようなことでお困りの方に対して、生活支援員がご家庭など訪問して相談に応じ援助します。

①福祉サービスを利用したり、やめたりすることなど

例えば

- 福祉サービスを利用し、または利用をやめるために必要な手続き
- 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き
- 住宅改修、居住家屋の賃貸、日常生活上の消費契約及び住民票の届出等の行政手続きの援助
- 福祉サービス利用料の支払い手続き

②日常的な金銭管理(金融機関での手続き、お金のお届けなど)

例えば

- 年金及び福祉手当などの受領に必要な手続き
- 医療費や公共料金などの支払い手続き
- 支出に伴う預貯金の払い戻し、解約、入金等の手続き

③大切な書類などの預かり

例えば

- 預貯金通帳、年金証書、権利証、保険証書、印鑑(実印、銀行印)、その他必要と認められる書類
- といったことなどを、ご本人との「契約」により、社会福祉協議会が責任を持って手続きや支払いの代行などを行います。

利用料

相談は無料ですが、生活支援員による援助を受けた場合、1回1時間あたり0円〜900円です。(1時間を超えた場合は、30分毎に加算があります。)

問合せ先

市社協 ☎ 233756

真夏の体験 ワークキャンプ参加者募集

市社協では、夏休み期間中に小、中、高校生、一般によるワークキャンプを実施します。

このワークキャンプは、施設などで施設内の仕事をボランティアとして、体験学習するものです。

今年は、次のとおり実施しますので皆様のご参加をお待ちしています。

実施予定日

- 小学生とその保護者：7月24日・28日(日帰り)
- 中学生：7月29日・8月6日(日帰り)
- 高校・一般：8月7日(日帰り)

実施場所

- 特別養護老人ホーム「照古苑」
- 老人保健施設「景雅苑」
- 養護老人ホーム「芝光苑」
- 特別養護老人ホーム「西城園」



参加予定人数

小学生は、低学年(1年生〜3年生)は保護者同伴が望ましい。高学年(4年生〜6年生)は本人のみでも可、10名程度。

中学生、高校生、一般の人は、本人のみで10名程度です。

申込〆切

7月4日(金)【必着】

注意事項

参加費は無料ですが、昼食は各自、持参下さい。

〇申込、問合せ先

市社協 ☎ 3756

ずっと自宅で暮らしたい そんな願いを 応援します 居宅介護サービスセンター

宇土市社会福祉協議会居宅介護サービスセンターでは、介護保険事業、障害者自立支援事業に取り組み、利用者の皆さんが地域の中で安心して生活できるようにお手伝いをしています。

「ヘルパーさんを利用したい!」「障がいがあっても、外出したい!」など、ご要望にお応えします。まずはお気軽にお問い合わせください。

介護保険事業

■居宅介護支援サービス
■介護保険サービス(ホームヘルパー・デイサービス等)を利用

用するためには、手続きが必要です。ケアマネジャー(介護支援専門員)が介護サービスの作成や介護の相談をお受けします。また、介護保険申請の代行も行っています。【相談無料】

訪問介護サービス

ホームヘルパーがお宅を訪問して要介護者の方に身体介護(食事や入浴の介助)、生活援助(買物・掃除・調理・洗濯)などを行います。

障害者自立支援事業

【障害福祉サービス受給者証をお持ちの方】
■ホームヘルパー

身体介護(食事や入浴の介護)、生活援助(買物・掃除・調理・洗濯)などを行います。

問合せ先

市社協 ☎ 3756

登録訪問介護員募集

社協では、居宅介護事業の充実のため登録訪問介護員を募集します。

募集期間 平成26年6月16日から26年7月15日

提出書類 履歴書

選考 書類審査及び面接試験を行います。

※面接日は、後日お知らせします。

募集人員 5名程度

資格 ホームヘルパー1級または2級・介護福祉士のいずれでも可及び(普通)運転免許証

年齢 おおむね60歳ぐら

賃金 850円/1時間

問合せ先 市社協 ☎ 3756

平成25年度宇土市社協一般会計決算

資金収支計算書	
【収入】	
会費収入	2,036,000
寄付金収入	5,993,369
市補助金収入	28,895,020
受託金収入	3,645,450
事業収入	3,285,066
貸付事業等収入	120,000
共同募金配分金収入	5,330,581
介護保険収入	14,075,135
利用料収入	483,300
雑収入	949,743
受取利息配当金収入	8,305
経理区分間繰入金収入	18,487,604
合計	83,309,573
【支出】	
人件費支出	40,505,846
事務費支出	11,931,657
事業費支出	3,860,355
共同募金配分金事業費	3,124,036
助成金支出	240,000
負担金支出	51,535
経理区分間繰入金支出	18,487,604
退職共済積立預金積立支出	2,615,184
当期資金収支差額合計	2,493,356
合計	83,309,573

貸借対照表

【資産の部】	
流動資産	77,841,416
固定資産	93,187,146
資産の部合計	171,028,562
【負債の部】	
流動負債	13,486,448
固定負債	42,097,730
負債の部合計	55,584,178
【純資産の部】	
基本金	1,000,000
基金	0
国庫補助金等特別積立金	13,337,980
次期繰越活動収支差額	101,106,404
負債及び純資金の部合計	171,028,562

平成26年度熊本県介護支援専門員実務研修受講試験実施要領

介護支援専門員実務研修受講試験は、熊本県知事の指定を受け、次の要領で実施します。

- 1 試験期日
平成26年10月26日(日)
午前10時開始
- 2 試験会場
熊本学園大学(熊本市)
熊本大学(熊本市)
※公共の交通機関を使用すること
- 3 受験資格
原則として、保健、医療、福祉の分野で通算5年(一部10年)以上の実務経験を有する方(詳細は「試験案内」に記載)
- 4 試験案内の配付期間
平成26年6月16日(月)～
平成26年7月18日(金)
※土・日曜、祝日を除きます。
- 5 試験案内の配付場所
宇土市社会福祉協議会
※郵送による試験案内の配付は行いません。
- 6 受験申込の受付期間
平成26年6月16日(月)～
平成26年7月18日(金)
- 7 受験申込の申込方法
受験申込書は、「試験案内」巻末の専用封筒を使用し、1通につき1名分を、必ず簡易書留により熊本県社会福祉協議会(福祉人材・研修センター)宛に郵送してください。
(7月18日の消印有効)
※持参による申込書の受付は行いません。
- 8 受験手数料 8,500円
- 9 実務研修の予定
試験合格者を対象に実務研修を実施します。
①実施時期 1月～3月の間7日間(前期3日、後期4日)
②実施会場 熊本市

平成26年度シニアワークプログラム講習会受講者募集 受講無料

厚生労働省から委託を受け高齢求職者を対象に、ハローワーク、関係機関、地域の事業主団体等の連携・協力のもと、技能講習、合同面接会の実施及び求人等の情報提供を行うことで高齢者の雇用・就業を支援いたします。

介護職員初任者研修

開催地	講習期間	講習日数	定員	申込締切日	実施予定場所
熊本市	9/8～11/19	31日間	30名	8/25	熊本YMCA帯山校・あやの里
宇城市	7/1～8/29	30日間	20名	6/17	㈱ニチイ学館松橋教室
八代市	8/18～10/22	28日間	20名	8/4	(公社)八代市シルバー人材センター

マンション管理員

開催地	講習期間	講習日数	定員	申込締切日	実施予定場所
熊本市	9/19～10/3	10日間	36名	9/5	熊本県総合福祉センター
熊本市	11/26～12/10	10日間	36名	11/12	熊本県総合福祉センター

セキュリティスタッフ

開催地	講習期間	講習日数	定員	申込締切日	実施予定場所
熊本市	7/16～7/31	10日間	25名	7/2	熊本市流通情報会館
熊本市	10/14～10/28	10日間	25名	9/30	熊本市流通情報会館

パソコン基礎

開催地	講習期間	講習日数	定員	申込締切日	実施予定場所
熊本市	7/8～7/23	11日間	20名	6/24	熊本市職業訓練センター
熊本市	9/3～9/18	11日間	20名	8/20	熊本市職業訓練センター

パソコン会計補助

開催地	講習期間	講習日数	定員	申込締切日	実施予定場所
熊本市	10/22～11/14	17日間	20名	10/8	日建学院熊本校(ゆめタウンサンビアン)

受講申込要領

- ・55歳以上で雇用・就業を希望している方。
- ・ハローワークの求職登録がお済みの方または講習会の開講日までに登録ができる方。
- ・所定の受講申込書でお申込みください。ホームページからのお申込みもできます。
- ・選考結果は文書で通知します。

【問合せ先】

公益社団法人 熊本県シルバー人材センター連合会
〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3番7号 熊本県総合福祉センター3階
☎096-312-3310 FAX096-312-3312
ホームページ

平成26年度 就業支援講習会開催のお知らせ

母子家庭のお母さん、寡婦の方、父子家庭のお父さんの就業を支援する講習会を実施します。これから働こうとする方、働く上で必要な資格を身に付けたい方のために、資格取得を目指す講習会を毎年実施しています。平成26年度の講習会は次のとおりです。受講料は無料となっておりますのでみなさま方のご参加をお待ちしております。

講習名	講習期間	時間	会場	定員	託児	申込期限
福祉住環境コーディネーター2級講習	9/24(水)～10/29(水) 水曜日(全6回)	9:00～16:00	しらゆり会館	25人	有	8月6日(水)～ 9月3日(水)
介護支援専門員受験準備講習	①7/24(木)②9/11(木) 木曜日(全2回)	①9:30～16:00 ②9:30～16:30	しらゆり会館	25人	有	6月5日(木)～ 7月3日(木)
調剤薬局事務講習	1/10(土)～2/7(土) 土曜日(5回)	10:00～16:00	宇城市働く女性の家	25人	有	11月17日(月)～ 12月15日(月)

募集対象者(次のいずれも満たす方)

1. 県内の母子家庭のお母さん、寡婦の方、父子家庭のお父さん(熊本市在住の方を除きます)
※(熊本市在住の方は、「熊本市母子福祉センター(☎096-385-1160)」にご連絡ください。
2. 希望する講習会の全日程に出席可能で、技能・資格取得に意欲のある方。
3. 介護支援専門員受験準備講習は一定の経験があり、平成26年度本試験の受験を予定している方。

申込要領

- ・**申込先** お住まいの市町村の母子福祉担当課にお申し込みください。
- ・**受講費用** 受講料は無料です。但し、テキスト代や検定料は自己負担となります。
- ・**受講者の決定** 受講決定は、社会福祉法人熊本県母子寡婦福祉連合会、熊本県母子家庭等就業・自立支援センターからお知らせします。申し込み多数の場合は、抽選となり受講決定者のみお知らせします。
- ・**その他** 1. その他の詳細は、下記までお問い合わせいただくか、各講習会の募集要項をご覧ください。
2. 託児サービスが必要な方は、下記センターまでご相談ください。

【問合せ先】

社会福祉法人 熊本県母子寡婦福祉連合会
熊本県母子家庭等就業・自立支援センター
〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3番7号 熊本県総合福祉センター2階
☎096-351-8777 FAX 096-359-8022 <http://www.kumaboren.com/center/>

問合せ先
県社会福祉協議会 福祉人材
研修センター
☎096-322-8077
FAX 096-324-5464

友愛訪問事業 あなたの安全を 見守ります!

社会福祉協議会では、友愛訪問事業を行っており一人暮らしの高齢者の方々に喜ばれております。

この事業は、宇土市内居住の高齢者の方々が毎日、健康に暮らしておられるか、また病気やケガなどで不自由な思いをしておられないか、ということを確認するための事業です。

回数は週1回、乳酸菌飲料クローラ2本をボランティア・民生委員の手で配付し同時に一声かけたり世間話をしたりも致します。

70歳以上の一人暮らしの高齢者の方は、お気軽に申し込み下さい。

希望される場合は、地域の民生委員が社会福祉協議会まで!

料金は、無料です。

なお、老人センター等の福祉施設へ週に1回以上行かれている方は、事業の目的上、ご遠慮いただいております。

お気軽にご利用ください さまざまな相談窓口

宇土市消費生活センター(無料)

悪質な訪問販売、架空請求や多重債務に関する悩み等、お気軽にご相談下さい。消費生活相談員が無料で相談に応じます。

こちらの相談窓口で対応できない相談は、より専門的な相談機関を紹介します。

日時 毎週、月・火・水・金曜日
(午前10時~午後4時)
※市役所閉庁日は休み。

場所 市役所別館(旧勤労青年ホーム) 1階消費生活センター

相談方法 直接来られるか、電話相談も可です。

※個人情報厳守します。

☎ 1111 (内線2323) 「消費生活相談員の派遣」

内容 老人会、町内会、婦人会等の会合に出向き、消費者トラブルの事例、解決の方法、契約

相談無料

(秘密厳守)

宇土ふれあい福祉相談所

宇土市福祉センターでは毎日、市民の方々のいろいろな相談を受け付けています。お気軽にご相談下さい。※なお相談に関係する書類をご持参下さい。

司法書士無料相談

日時 第4木曜日 午後1時~4時(電話相談はできません)
※要電話予約

場所 市役所別館(旧勤労青年ホーム) 1階消費生活センター

☎ 1111 (内線2209)

の基礎について講演します。
講師 消費生活相談員
講師料は無料です。

問合せ先 市商工観光課

☎ 1111 (内線2209)

○専門相談員

- ・家庭相談 (月・火・木曜日の8:30~17:00) 太田 龍生
- ・婦人相談 (月・水・金曜日の8:30~17:00) 黒田須美子
- ・法律相談 (第3金曜日の13:00~16:00) 荻迫 光洋弁護士
(受付時間は12:30~15:30まで) 受付順8名まで
- ・成年後見相談 (第1金曜日の13:00~16:00) 熊本県司法書士会
(祝日の場合は休み)
- ・不動産相談 (完全予約) 熊本県宅地建物取引業協会宇城支部
- ・年金相談 (第1・第3木曜日10:00~15:00) 熊本東年金事務所
(予約先: ☎096-367-2503)
- ・行政相談 (第2・第4水曜日10:00~15:00) 行政相談員
- ・介護相談 (予約制) 介護福祉士・介護支援専門員
- ・権利擁護事業相談 (毎週火曜日10:00~15:00) 井上 秋利
(祝日の場合は休み)

●電話での相談は

☎ 23-3757 (代)

(※電話でのご相談を受けられない場合もあります。)

●ファックスでの相談は

FAX 22-4971

○ふれあい福祉相談員

(10:00~15:00)

- 月曜 西村 敬司
- 火曜 橋本 典子
- 水曜 宮迫 亮平
- 木曜 野村 敏子
- 金曜 本道 紘一

ふくしがわかるクイズ

パート87

次の2つの問題の中から正解と思われるものをそれぞれ1つ選んで回答を官製ハガキに記入の上、ご応募下さい。

① 公益社団法人熊本県シル

業主団体等の連携・協力のも

ワーーク、関係機関、地域の事

年 齢 求 職 者 を 対 象 に、ハロー

生 労 働 省 から 委 託 を 受 け 高

バ ー 人 材 セ ン タ ー 連 合 会 が 厚

と、技能講習、合同面接会の実施及び求人の情報提供を行うことで高齢者の雇用・就業を支援する事業が行われています。さて、この事業の名称で正しいのは次のどれでしょうか。

A シニアワームプログラム

B シニアワードプログラム

C シニアワークプログラム

② 県内の母子家庭のお母さん、寡婦の方、父子家庭のお父さんの就業を支援する講習会が実施されます。これから働くこととする方、働く上で必要な資格を身に付けたい方のために、資格取得を目指す講習会で毎年実施されています。この講習会を実施している団体は、熊本県母子家庭等

就業・自立支援センターとあともう一つあります。この団体の名称で正しいのは、次のどれでしょうか。

A 熊本県母子寡婦福祉連合会

B 熊本県母子寡婦副詞連合会

C 熊本県母子寡婦福祉連合会

〔応募方法〕

官製ハガキに問題の答え、住所(宇土市以外は不可)、氏名、年齢、ご意見・ご要望を記入の上、〒869-0492

宇土市浦田町44番地

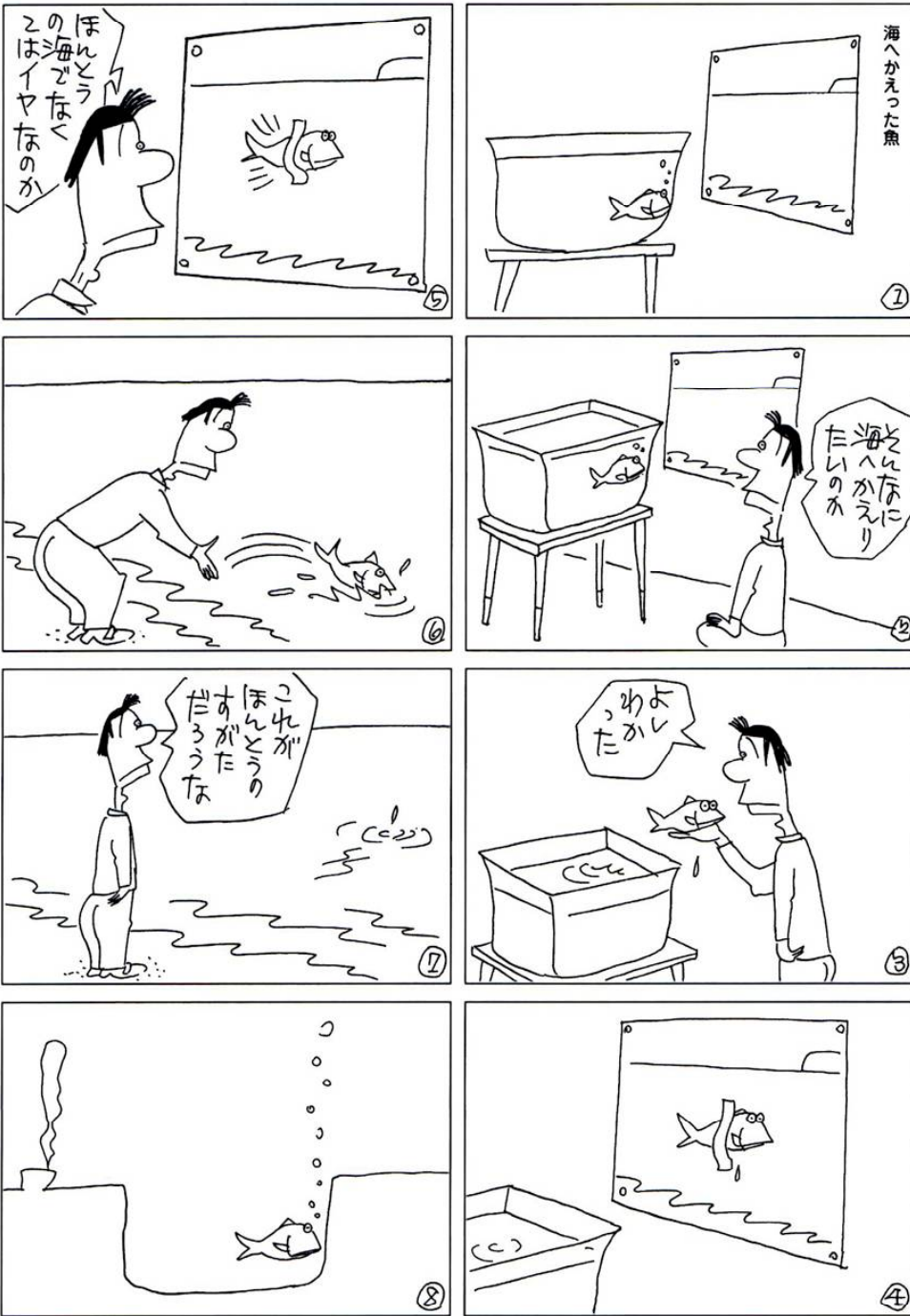
市社協「ふくしがわかるクイズ」係までお寄せ下さい。

全問正解者の中から抽選で10名の方に千円相当の図書カードをプレゼントします。×切は7月15日(当日消印有効)。なお、当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。(前回の正解は①・C、②・Bでした。)

福祉マンガが みんないいひと みんないいこと

私モ山

提供 相模原市社協



編集後記

6月2日に梅雨入りの発表があった。梅雨期は、大雨による災害が発生しやすい時期である。いつ発生するかわからない災害から、少しでも被害を減らそうというのが防災であり、常日頃から、十分な注意と対策そして災害に対処できる準備をしておきたい。